

第116号 平成30年 9月 9日発行

- 研究会・学会報告
- 院内親睦サークル紹介②
- 院内ロビーコンサートのご案内
- 安全Topics
- 看護部部署紹介リレー【4階病棟】

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER

地域医療支援病院

岩国市医療センター
医師会病院だより

<http://iwakuni-med.jp>

平成30年度 病院目標
みんなの力で地域医療を支えよう



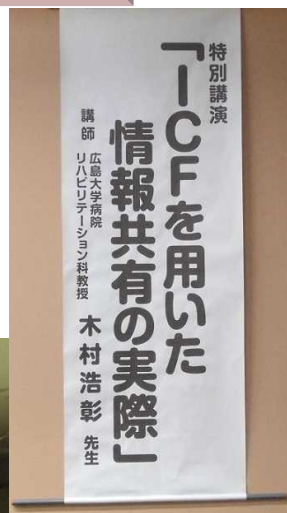
岩国市医療センター医師会病院
〒740-0021
岩国市室の木町3丁目6-1 2

☎ (0827) 21-3211 (代表)
E-mail : info@iwakuni-med.jp

『第48回回復期リハビリテーション病棟研究会』 開催報告



7月14日に当院にて**第48回山口県回復期リハビリテーション病棟研究会**が開催されました。研究会参加者は県内各地より118名と多くの方に集まって頂きました。一般演題は6題の発表があり、**特別演題は広島大学病院リハビリテーション科教授の木村先生による「ICFを用いた情報共有の実際」**でした。



ICFの活用により、**医療従事者間で患者について共通理解を持つことの利点**について学ぶことができました。この研究会で学んだ多くことを、今後の臨床に活かしていけたらと思います。



『第49回日本看護協会～看護教育～学術集会』 参加報告

看護部 室谷 宣志

8月16日・17日に広島国際会議場で行われた、上記学会へ参加しました。『**未来をつかむ！Chance Challenge Changeで自ら成長する看護職**』をメインテーマとし、数々の演題が発表されました。

社会情勢の変化により、看護を取り巻く環境は著しく変化しています。病院内から地域へと看護師のフィールドは広がりを見せており、**変化に応じた新しいことを学ぶ事、学びを共有し連携していく事**の必要性を再確認する2日間でした。



全国から集まった約2,000名の昼食難民は、休憩と共に平和公園内から拡散していきました。餓狼の群です。

店の前のメニューを見ていると、エレガントな、押しの強いレディー達が次々に私を追い越して行き、お好み焼き屋、カフェ、レストラン、寿司屋へ...と飲み込まれていきました。写真は、会場前の道を果てしなくまっすぐに進んで行き、出逢ったつけ麺屋です。



院内親睦サークル紹介②

当院では、スポーツや趣味を通じ職員間の親睦・連携を図ることを目的として7つのサークルが活動をしています。
今月は残りの4サークルを紹介します！

写真部

写楽

代表：木下 裕之



写真部では、写真を通じて職員の親睦をはかると同時に、個人の趣味に留まらず四季折々の写真を撮影し掲示する事により、患者様へ楽しんで頂き少しでも入院生活が和めばと思いながら活動しています。掲示場所は、CT室前の廊下です。

活動方法は、特に制約は設けていませんが可能であれば年に1度くらいは紅葉とか桜の撮影会でも出来ればと思っています。

私を含めて部員といっても皆素人の集まりであり堅苦しくありませんので、興味のある方は御気軽に声をかけていただければと思います。

5年前に、診療部、リハビリテーション部、事務部を中心に集結しました。

『えび狩り世界選手権大会』出場に向けて日々トレーニングに励んでいる親睦サークルです。

年々参加者も増えています。参加を希望される方はお気軽にお知らせ下さい。（内線7704）



今年は、看護部、薬剤部、リハビリテーション部、栄養部 保健・健診部、かけ橋、訪問リハ、事務部より18名が参加。

この大会に参加するにはハガキによる応募で当選する必要があります。厳しい抽選を乗り越え5年連続の出場を可能にしている秘訣は「チームワーク」と「ハガキ代を惜しまない」事だと思っています。

今年も会場内の砂浜でBBQを楽しみました！
競技後には、狩った海老も美味しく頂きました。

また、今年は『スイカ割り大会』と『スイカの種飛ばし大会』を勝手に初開催！

部署・職種、世代を超えて親睦を深めることが出来ました。

アウトドア活動部
えび狩り団
団長：津川 智一



自轉車部

ロングライドやヒルクライムの走行を目的としています。
 去年は『サザンセトロングライド（152km）』を4名で完走しました。今年の4月には、『グランツールせとうち（140km）』にエントリーするも受刑者の脱走により中止、6月には『ツールドしもせき（130km）』を4名で完走→→→→→→→→→→→→→→→→
 エントリーしていた10月の『サザンセトロングライド』は豪雨被害の復旧が見込めず中止・・・以上が最近の活動状況です。



pottering（和製英語）は、一人もしくは気の合う仲間
散歩程度に軽くサイクリングするという意味です。
錦帯橋に自転車で行き、ソフトクリームを食べるなど
筋肉痛にはならない程度の走行を目的としています。
8月には、もみのき森林公園サイクリングコースを走り
ました。（1周6キロ程度、木陰8割、レンタル車有）

11月には『ながとブルーオーシャンライドwith秋吉台』のロング・ミドル・ショート各コースに①②の部会から9名がエントリーしています。楽しく完走を目指します。



メゾ・フォルテ

院内ロビーコンサートのご案内

平成30年10月28日（日）

13:30 ~ 15:00

場所：本館1階 中央ロビー

病院の職員がコンサートをひらきます♪
みなさん ぜひ聴きにきてみて下さい。
見覚えのある職員を見付けて下さい！



安全Topics

私たちは、平成29年11月に「医療者と患者とのパートナーシップを高め、在宅でも安心な生活が送れるような安全啓発をすすめる活動をする」事を目的に発足した患者安全啓発小部会です。メンバーは9名で、現在、転倒予防についての啓発活動に取り組んでいます。今回は『フレイル』についてご紹介します。

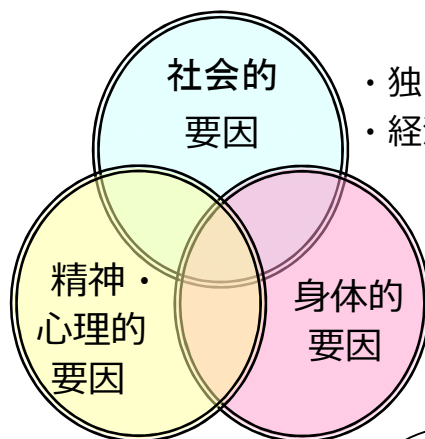
患者安全啓発小部会

★フレイル(虚弱)とは★

加齢に伴ってからだの運動機能や生理機能がおとろえて、活動が低下した状態です。自立と要介護の間の状態のことを指します。以下の3つの要因が互いに影響を及ぼし合って引き起こされます。



- ・認知機能低下
- ・意欲低下、うつ

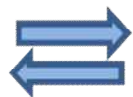


- ・独り暮らしによる孤食
 - ・経済的理由などによる閉じこもり
- ・身体的な機能、筋力低下
 - ・食欲不振からの慢性的低栄養

自立



健康



虚弱状態
(フレイル)



要介護状態

死

多くの高齢者が中間的な段階(フレイル)を経て徐々に要介護状態に陥る

加齢



来月は身体的要因の筋力低下を防ぐための運動を掲載予定です。



医師会病院看護部 部署紹介リレー第4弾

4階病棟

看護部 お騒がせ企画 第4弾
今回は 4階病棟 さんです！



部署概要

※人員配置

看護師：29名 看護補助者：7名 ナースアシスタント：1名
看護師平均年齢 37.6歳 (平成30年8月 現在)

※4階病棟実績・病床特徴

病床数：48床 地域包括ケア病棟看護配置 10:1

平均在院日数 28.5 日 地域包括ケア病棟入院料1
(平成30年4月より新基準適応)

在宅復帰率：80.2% (平成30年4月～7月平均)

医療重症度・看護必要度基準該当者割合：18.0% (平成29年度 平均)

※A項目1点以上の患者数 割合

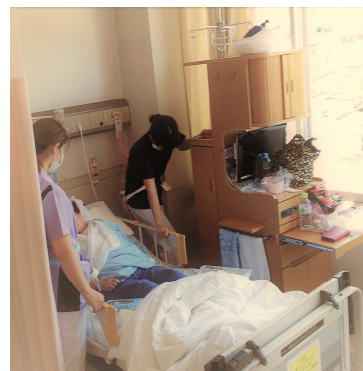


平成30年度 4階病棟 部署目標



入院後のカンファレンスにて 退院時の目標を設定し、退院支援にスタッフ全員で介入することができる

排泄動作のアップを目指した看護をスタッフ全員参加で考えて 行うことができる



病棟師長インタビュー

4階病棟看護師長

おおにし みよこ
大西 美代子



大西師長さんに、4階病棟について伺います！
4階病棟の病床機能と患者さん層について教えてください

2年前、当病棟は地域医療のニーズに応じ、地域包括ケア病棟へ変革を遂げました。入院される患者さんのうち、最も多いのは当院の急性期病棟で手術を施行された整形外科の患者さんです。術後急性期を脱し、リハビリの継続を目的として転棟される患者さんですね。

次いで、岩国医療センターなど、圏域の病院から紹介された自宅や施設への退院を目指す患者さんが多く、レスパイト入院を目的として短期滞在される患者さんや、带状疱疹後の疼痛緩和などペインコントロールの目的で入院される患者さんなど、様々な疾患の患者さんを受け入れています。



画：N.O.さん



大部屋1部屋が3病床へとなり、全病床数48床に変わりました。病室の間取りが広くなり、空いたスペースには患者さんのADL介助に必要な、歩行器や車いすなどを置くことができるようになりました。患者さんの身の回りは整理整頓するように心がけ、患者さんが療養をしやすいよう環境整備を行っています。



病棟で力を入れていること、頑張っていることがありますか

地域包括ケア病棟では、疾患によって入院期間が決まっています。そのため、**入院時に患者さんやご家族と面談を行い、患者さん個々の目標を設定**します。定めた目標に向けた日常生活動作向上を目指した関わりを、スタッフ全員で行っています。

今年度、**当病棟では排泄行動の援助に着眼し、病棟目標にあげました。**

排泄行動は、患者さんが「他人に触れて欲しくない、自分で行いたい」と、強く思う日常生活動作のひとつです。**患者さんの身体的・精神的苦痛に配慮でき、個々の排泄能力に応じた適切な介入ができるよう、スタッフ全員で情報を共有して、取り組みたいと思います。**



「4階病棟のここが自慢！」を教えてください



4階病棟は年齢層が広く、**経験豊富で洞察力の優れたベテランさんと、活気あふれる若者がパートナーを組んで、教え合い補い合って仕事しています。**歳の差があっても和気あいあいとした雰囲気、仲良く仕事できるところが、うちの自慢ですかね。後はねえ...**体育会系な子が多いね、私含めて(笑)**

4階病棟看護師さんへ 突撃インタビュー☆☆☆

★第1問 「お休みの日は 何してますか？」

Aさん(プロ主婦) 「家事してー、寝てー、テレビ見てー...? あとは、何かな?」

Bさん(新婚!) 「友達と遊びに行きますね」

Aさん(プロ主婦) 「『旦那さんと』じゃないの〜? 新婚〜 (=ω=)ノ」

Bさん(新婚?) 「旦那とは、たまに会うくらいがちょうど良いですね!」!?

周囲 「つまんない(´・ω・`)」「つまんない(>3<)」

★第2問 「同じ部署の仲間へ、メッセージを!!!」

「パートナーさん、いつもホントにありがとうございます!!!」

「みんなにいつも助けてもらってます! みんな大好き〜 (#^3^#) !!!」

明るい看護師さんと働き者の看護補助者さん、頼れるアシスタントさん! インタビューにご協力いただきありがとうございましたvvv
次回 部署紹介リレー第5弾 は <リハビリ病棟> の予定です!





岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)

平成30年 9月 1日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	木村 一紀 (午前)						*毎週月曜日(9時～12時半)は 木村 一紀 が診療を行っています
糖尿病内科 血液内科				佐々木 輝昌			*毎週木曜日(9時～16時半)は 佐々木 輝昌 が外来診療を行っています *糖尿病教室は、毎週月・木曜日、第2・4金曜日の15時から行っています
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	*血管造影は、金曜日の午後に行っています
泌尿器科			田原 正則 (午後)				*毎週水曜日(13時半～16時半)は 田原正則が診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ	休 診	福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			*初診の場合は、必ず 予約が必要です
ペインクリニック内科 麻酔科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1・第3) 原田 英宜	*毎週 火曜日・金曜日(9時～12時半)は、ペインクリニック(痛みの外来)を行っています 毎週 火曜日・金曜日は、予約も可能です 急患や火・金曜以外の診療については、医療連携室(21-3225)又は直接 熊野健一へお問い合わせください *毎月 第1・第3土曜日(9時～12時半)は、原田 英宜 によるペインクリニックを行っています 毎月 第1・第3土曜日は完全予約制ですので 医療連携室(21-3225)へ詳細はお問い合わせ下さい
脳神経内科			金谷 雄平 (午前)				*毎週水曜日(9時～12時半)は 金谷 雄平 が診療を行っています (対象年齢：16歳以上) *完全予約制ですので医療連携室(21-3225)へ詳細はお問い合わせ下さい
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	土田 聖司	土田 聖司	清水 元晴		*救急と予約診療以外は 午前中 お願いします
脳神経外科						(第1・第3) 末廣 栄一 (第2) 井本 浩哉	*毎月第1・3土曜日(10時～12時半)は 末廣 栄一 が 外来診療のみ 行っています *毎月第2土曜日(9時半～12時)は 井本 浩哉 が診療(機能的脳外科)を行っています(要予約) *変更になることがありますので、事前にご確認ください
放射線診断科	交替	田辺 昌寛	横田 佐和	交替(午前) 岡田 宗正 (午後)	交替		*完全予約制ですので、放射線科受付(21-3224)へ詳細はお問い合わせ下さい *火曜日・水曜日は、診療対応(10時～16時)で行っています *血管造影は、木曜日の午後に行っています
リハビリ科 (午前中のみ)	茶川 治樹	松本 彰紘	柳居 理絵子	森脇 宣允	茶川 治樹	森脇 宣允 木村 浩彰	*初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育 (午前中のみ)	古賀 まゆみ	茶川 治樹	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹	茶川 治樹	*完全予約制ですので療育センター(24-0168)へ詳細はお問い合わせ下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師1名の当直体制となっています

★ 救急は、この限りではありません

※ 市外局番 ☎ (0827)

★ 紹介状は必ずお持ち下さい



編集・作成：岩国市医療センター医師会病院 院内広報委員会